

師匠から
教わったこと

シルバ
ドッグ

18禁同人



私の体が
大きくなった頃

フリーレン様が
「そろそろだね」
とおっしゃり
オーガ退治に
つき合わされました

ウガ...

ガアツ...

凶悪なオーガが
増えて人々に
迷惑をかけていた
のもあって

そういう発言を
されたのかと
思ったのですが
違っていました

倒したオーガに
巢まで案内させた
のですが

フリーレン様!
聞っちゃ駄目って
どういう事ですか?

ふざけ

フリーレン様は
オーガ達に
手を出されても
反撃しないように
私に支持しました

ちゅるっ

わー
オーガに
負けちゃうー♡

ふざけないで
下さい!

「逆襲セックスって
気持ちいいんだよ」
そんなこと言われても
わかるはずがありません

ンム

ンム

ンム

はう

あ

気づけば
何匹ものオーガの
性器を受け入れた
後でした

最初は嫌でも
気持ちよくさせられたら
嫌悪感がなくなり
相手に好感を抱くのだと
気付かされました

さすがは
フリーレン様です
私のもっと
この世界の事を
知らないければ
ならないようです

れいん
ママ♡

あー♡
カッ♡

たまに♡

んんん

キモチ
いい♡

おんん♡

んんん

んんん

んんん
んんん
んんん

んんん

んんん
んんん

がはっ



ドラゴンの
射精が始まり
私達の下腹部は
あつという間に
温まり体温が
上がりました

ゴクゴク

こ…
♡うわん♡

あ…♡

ヒク

うわん

うわん



子宮に収まりきららない
精子が逆流して
外に飛び出し
私達の背中を
汚していききました

熱っ♡

すごっ♡

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡

ピュッ
ゴッ
んやっ
やっ

ト
ト
ゴ
ゴ

はあっ♡

んやっ
やっ

レッドドラゴンの
射精は
とどまることを
知りませんでした



精子の匂いが
取れなかつたので
一週間は宿から
出られませんでした



はあー♡

はあー♡

はあー♡

ふん...♡

ふん...♡

フリーレン様は
ある日私に
命令をしました

大丈夫？
フェルン…

フェルンを
悪魔に
襲わせるから

はい…

やられた
ふりをして
シユタルクに
守らせて

ありがとうございます
ごさいます
シユタルク様

男としての格を
一段上げさせて
あげよう
……と

その後
フリーレン様の
言いつけどおり
シユタルク様の
動きを魔法で
封じ

儂が
あのような者に
負けるとは……!

あの男の股に
生えているのは
何だ?
芋虫か?

さつき倒したばかりの
悪魔に私の体を
好きにさせました

自分が守った女が
力で勝った男に
快感の虜に
させられる

頭に来た

このおなごは
二度と
儂以外では
満足できぬ
淫乱に
してくれろ

とてつもない
無力感と敗北感に
蝕まれたことでしょう



シユタルク様の
目の前で悪魔に
大量の精を
体内に放たれて
しまいました

二回目の
射精から
記憶が…!?

シユタルク様も
はやくこういった
事を受け入れ

儂が時間を
忘れて腰を
振り続けるとは

いり体だ…
また満月の日に
犯しに来てやるぞ

旅を続けていると
女の身には
日常茶飯事で
痴情が訪れます

いえ…

もう
来なさいで
ください…

な
なんだ
と…!?

心身共に
強くなって
ほしいものです

ホ
ホ

ホ
ホ

雪山で
フリーレン様達と
はぐれてしまい
一匹のオークと
体を温めあいました

あんた…
こういう事
慣れてるブヒ？

ブヒヒッ
そんな簡単に
終わらせるわけ
ないブヒ

んっ…
っ♡

お互い
たっぷり
楽しむブヒッ！

皆と合流する
ために
辛抱する他
ありませんでした

は…♡
黙って腰を
振って
終わらせなさいっ！

あっ♡

あっ♡

はあっ

はあっ

ぶっ

ぶっ

ぶっ

ブッ

ブッ

ブッ

あ♡♡♡!!

どうブヒ
温まってきた
ブヒね?

か...

かけすぎです

ムムム

無理するな
ブヒイッ

まあいいブヒッ
もう一発
ブヒッ足りない

あっ

♡ムムム

フグッ

フグッ

ゼーッ

どろろ...

どろどろ...

ビクビクッ

ビクッ

はあ...

汚いっ...♡♡

ビクッ



この後すぐに
フリーレン様たちが
私を見つけた
合流しました

お…

終わつたなら
早く離れたい
汚らわしいさ

オークの
大量の精子は
とても温かく
凍死すること
ありませんでした

ブヒヒヒッ
そうしたいが
締め付けが
抜けない
ツツツ

!?

フェルニー
終わったら
言っただけ

フリーレン様!?

フリーレン様の
前で
三回戦を
始めました

フリーレン様は
やはり
勇者ヒンメル様の事が
忘れられない
みたいで

顔だけ相手の
想い人になって
誘惑し
種付けしてくる
モンスターが
いるのですが

七つたん♡
いいよお♡

好き♡
好き♡

時々それを
喚び出しては
朝になるまで
楽しんで
いらしゃいます

逝っちゃったんだよ!?

好き♡

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア

フリーレン様は
やはり
勇者ヒンメル様の事が
忘れられない
みたいで

ヒンメルの
赤ちゃんツ

おほおほ

時々それを
喚び出しては
朝になるまで
楽しんで
いらしゃいます

顔だけ相手の
想い人になって
誘惑し
種付けしてくる
モンスターが
いるのですが

犬くらい
たくさん!!

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

体で飼いならず
活動にも積極的
いらつしやいます

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

はあ♡
はあ♡

はあ♡
はあ♡

はあ♡
はあ♡

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡

快感を高める
魔法をかけられ
子供のおチンチン
なのに

数十回
絶頂させられた
その表情に
大魔法使いの
余裕は感じ
られません

うりり
うりり
うりり
うりり

うりり
うりり

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

体で飼いならず
活動にも積極的
いらつしやいます

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡

快感を高める
魔法をかけられ
子供のおチンチン
なのに

数十回
絶頂させられた
その表情に
大魔法使いの
余裕は感じ
られません

うりり
うりり
うりり

うりり
うりり

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

体で飼いならず
活動にも積極的
いらつしやいます

はあ♡

はあ♡
はあ♡

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡

快感を高める
魔法をかけられ
子供のおチンチン
なのに

数十回
絶頂させられた
その表情に
大魔法使いの
余裕は感じ
られません

うりり
うりり
うりり



フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

体で飼いならず
活動にも積極的
いらつしやいます

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

はあ♡
はあ♡
はあ♡

はあ♡
はあ♡
はあ♡

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

快感を高める
魔法をかけられ
子供のおチンチン
なのに

数十回
絶頂させられた
その表情に
大魔法使いの
余裕は感じ
られません

うりり
うりり
うりり

うりり
うりり
うりり

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

体で飼いならず
活動にも積極的
いらつしやいます

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

はあ♡
はあ♡

はあ♡
はあ♡

はあ♡
はあ♡

フリーレン様は
魔族の孤児を
味方にするために

はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡
はあ♡

快感を高める
魔法をかけられ
子供のおチンチン
なのに

数十回
絶頂させられた
その表情に
大魔法使いの
余裕は感じ
られません

うりり
うりり
うりり
うりり

うりり
うりり
うりり
うりり





まったくもう！
フリーレン様と
旅を続けると
体が保ちません！

ウキウキ

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

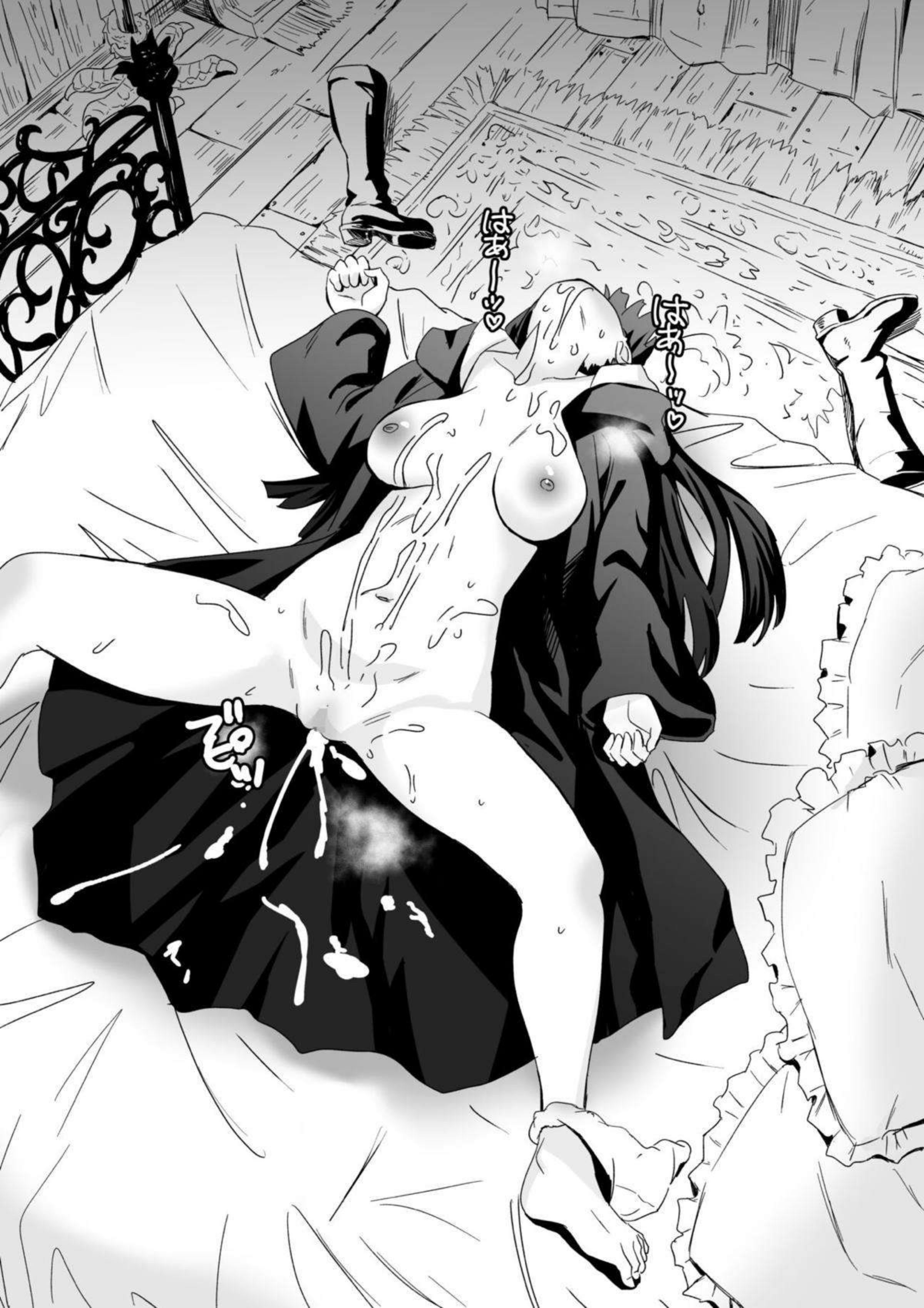
うん

うん

うん









後書き

シルバードッグです。
ご購入ありがとうございます！

奥付

師匠から教わったこと

2024年4月発行

発行者・サークル シルバードッグ

18歳未満購読禁止
無断転載・複製禁止